

スクールバス等運行業務仕様書

1 本業務の目的

スクールバス等を安全に運行すること。

2 委託期間

令和8年6月1日から令和8年9月30日まで

3 運行内容

(1) 関屋小学校スクールバス運行

ア 運行予定日数

令和8年6月1日から令和8年7月17日まで（平日のみ）

令和8年9月1日から令和8年9月30日まで（平日のみ）

期間中54日

イ 運行時刻等

別紙のとおり

(2) 志都美小学校プール授業バス運行

ア 運行予定日数

令和8年6月15日から令和8年7月10日まで（平日のみ）

令和8年9月3日から令和8年9月30日まで（平日のみ）

期間中、学校と協議の上、指定する32日

イ 運行時刻等

別紙のとおり

(3) 各小学校社会科見学バス運行

ア 運行予定日数

令和8年6月1日から令和8年7月17日まで（平日のみ）

令和8年9月1日から令和8年9月30日まで（平日のみ）

期間中、学校と協議の上、指定する14日

イ 運行時刻等

別紙のとおり

4 業務内容

- (1) 児童の安全を確保するため、善良なる管理者の注意義務をもってバスを運行すること。
- (2) 児童には、親切、丁寧、温かい心をもって接すること。
- (3) 受託者は、運行責任者を選任し、発注者にその氏名を届け出る。運行責任者は、バス内の状況及び運行状況等を把握し、発注者の求めに応じて報告すること。
- (4) 運行に当たっては、道路運送車両法等に基づく日常点検を行うこと。点検等の状

況は、必要に応じ発注者へ協議するとともに、その結果は書面により発注者へ報告すること。

- (5) 乗降時の児童の安全確保並びに乗車、降車人数の確認を行うこと。
- (6) 事故等が発生した場合は、直ちに応急の措置をとるとともに、児童の救護及び安全確保を行った上で、速やかに発注者に連絡し、事故報告書を提出すること。
- (7) 運行中の車両に事故等が発生した場合は、1時間以内に現地に代替車両を配備する等の適切な対応を実施すること。
- (8) 運行に当たっては、発注者と事前に綿密な打合わせを行うとともに、運行期間中、常時緊密な連携を保持すること。
- (9) 受託者は、運行前に運転者の健康管理状況を確認し、記録すること。
- (10) 受託者は補助席を含め児童が一人一座席で、かつ、全員がシートベルトを使用の上で、着席することができる車両を使用すること。
- (11) 受注者は、事故発生時等の事実確認のため、車両前方を撮影できる映像記録型ドライブレコーダーを車両に設置し、運行状況を記録すること。また、記録映像を発注者が求める場合、発注者に提供すること。

5 運転者の要件

- (1) マイクロバス運行に必要な免許等資格を有する者（大型自動車第二種運転免許証又は大型バスの運転経験を有することが望ましい）
- (2) 良好な健康状態を健康診断等で証明できる者
- (3) 65歳以上である場合は、旅客自動車運送事業運輸規則（昭和31年運輸省令第44号）第38条第2項に規定する国土交通大臣が認定する適性（適例診断）などの結果が良好である者
- (4) 原則として、委託期間を通じて運転することが可能な者

6 委託契約に含まれる経費等

- (1) バスの車両の用意及び管理に係る経費
- (2) バスの車両運行、燃料、給油及び日常の保守点検等に係る一切の経費
- (3) 事故に係る経費

ア 対人賠償については無制限、対物賠償については1事故につき無制限、人身傷害補償は1人につき3,000万円以上の任意保険

イ 事故の処理、交渉等及び補償に係る一切の経費

ウ 事故防止対策に係る経費

7 臨時休校に係る委託料

臨時休校が前日の午後5時00分までに決定している場合は、当該休校日は、委託料の支払対象とはしない。

8 その他

- (1) 運行経路及び時間については、児童の異動等により委託期間中に変更することがある。ただし、委託料の変更は、行わないものとする。
- (2) 受託者は、発注者に運転者名簿を提出するものとする。